

令 和 5 年 度

群馬県公立高等学校

入学者選抜学力検査問題

数 学

(前期選抜)

注 意 事 項

- 1 「始めなさい。」の指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
- 2 解答は、全て、解答用紙に記入すること。ただし、(解)とあるところは答えを求める過程を書くこと。
- 3 「やめなさい。」の指示があったら、直ちに筆記用具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置くこと。
- 4 問題は、1ページから3ページまであります。
- 5 解答用紙の、□の欄には何も書かないこと。

1 次の(1)~(7)の問い合わせに答えなさい。

(1) 次の①~⑥の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} \quad -6 + 4$$

$$\textcircled{2} \quad 5 \times (-3)^2$$

$$\textcircled{3} \quad 2 \times (-2a)$$

$$\textcircled{4} \quad 3x + 4y - (x - y)$$

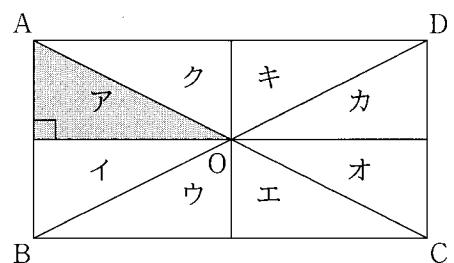
$$\textcircled{5} \quad (12a - 8b) \div 4$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{9}{\sqrt{3}} + \sqrt{12}$$

(2)  $(x - 1)(y + 3)$  を展開しなさい。

(3)  $x^2 - 2x - 15$  を因数分解しなさい。

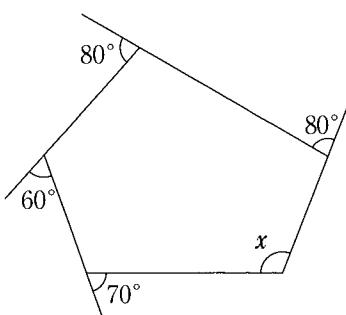
(4) 右の図のように、長方形ABCDを合同な直角三角形ア～クに分ける。直角三角形アを、点Oを中心にして、反時計回りに $180^\circ$ 回転移動させたとき、ちょうど重なる直角三角形をイ～クから1つ選び、記号で答えなさい。



(5)  $y$  は  $x$  に反比例し、 $x = -4$  のとき  $y = -3$  である。 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

(6) 連立方程式  $\begin{cases} 3x + 2y = -1 \\ y = x - 3 \end{cases}$  を解きなさい。

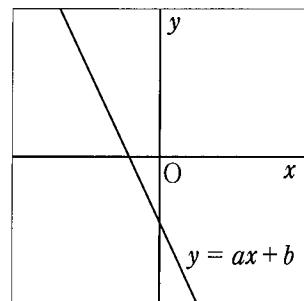
(7) 右の図で、 $\angle x$  の大きさを求めなさい。



2 次の(1)~(4)の問い合わせに答えなさい。

- (1) 右の図の直線  $y = ax + b$  における  $a$  と  $b$  について、正しく表しているものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

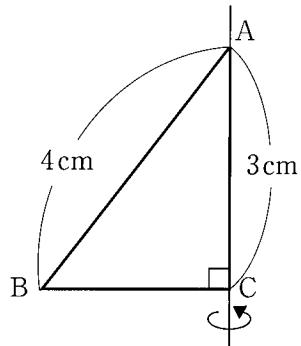
- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| ア $a + b > 0, ab > 0$ | イ $a + b > 0, ab < 0$ |
| ウ $a + b < 0, ab > 0$ | エ $a + b < 0, ab < 0$ |



- (2) 右の図のような  $\angle C = 90^\circ$  の直角三角形 ABCにおいて、

$AB = 4\text{cm}$ ,  $AC = 3\text{cm}$  である。この直角三角形 ABC を、直線 AC を回転の軸として 1 回転させてできる立体の体積を求めなさい。

ただし、円周率は  $\pi$  とする。



- (3) 右の表は、A 中学校の生徒 80 人と B 中学校の生徒 100 人について通学時間を調べ、各階級の相対度数をまとめたものである。20 分以上 25 分未満の階級の生徒の人数は、どちらの中学校の方が何人多いか、答えなさい。

階級(分)	相対度数	
	A 中学校	B 中学校
以上 未満		
0 ~ 5	0.05	0.04
5 ~ 10	0.25	0.21
10 ~ 15	0.30	0.34
15 ~ 20	0.20	0.22
20 ~ 25	0.15	0.15
25 ~ 30	0.05	0.04
計	1.00	1.00

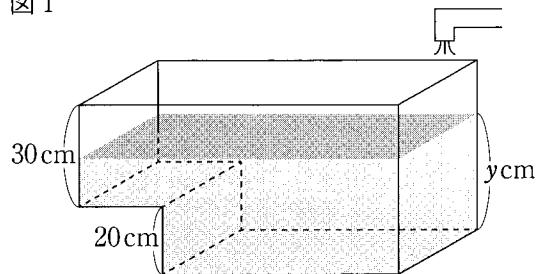
- (4) ある部活動で、タオルを 30 枚注文することにした。A 店と B 店でタオル 1 枚の定価は同じであったが、30 枚注文すると、A 店では全てのタオルが 1 枚当たり定価の 10% 引きになり、B 店では注文したタオルのうちの 1 枚分が無料になることが分かった。また、タオル 30 枚の合計金額は、A 店の方が 1200 円安かった。このとき、タオル 1 枚の定価を求めなさい。ただし、消費税は考えないものとする。

なお、解答用紙の（解）には、答えを求める過程を書くこと。

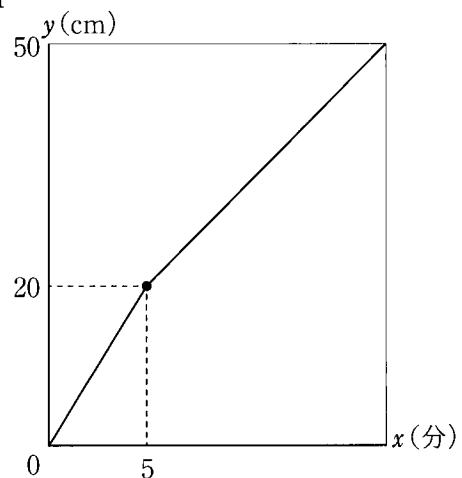
- 3** 右の図Ⅰのような、直方体の底面から直方体を切り取った階段状の浴槽に、お湯を一定の水量で入れ続ける。図Ⅱは、空の浴槽にお湯を入れ始めてから $x$ 分後の水面の高さを $y\text{ cm}$ として、 $x$ と $y$ の関係をグラフに表したものである。次の(1), (2)の問に答えなさい。

- (1) お湯を入れ始めてから3分後の水面の高さを求めなさい。
- (2) 水面の高さが20cmになった後、水面の上がる速さは、20cmまでの $\frac{3}{4}$ 倍に変わった。このとき、水面の高さが44cmになるのは、お湯を入れ始めてから何分後か、求めなさい。

図Ⅰ

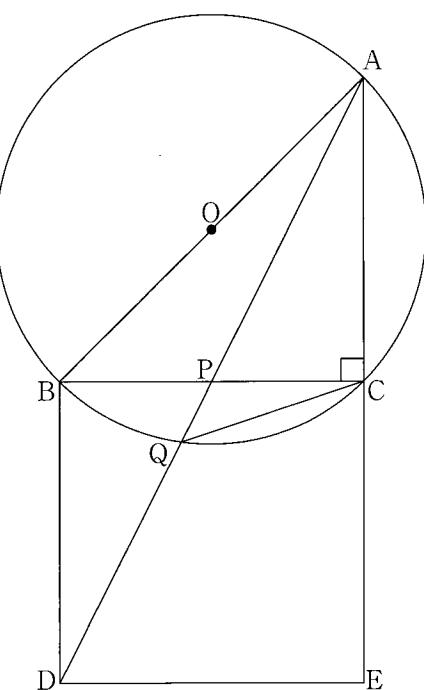


図Ⅱ



- 4** 右の図のように、線分ABを直径とする円Oの円周上に $BC = CA$ ,  $\angle BCA = 90^\circ$ となる点Cをとり、辺BCを一辺とする正方形BDECを作る。また、線分ADと線分BCの交点をP, 線分ADと円Oの交点をQとしたとき、次の(1)～(3)の問に答えなさい。

- (1)  $\angle AQC$  の大きさを求めなさい。
- (2) 三角形ABPと三角形CQPが相似であることを証明しなさい。
- (3)  $BD = 2\text{cm}$ のとき、 $CQ$ の長さを求めなさい。



数学 [令和5] (前期選抜)

大問 (配点)	正 答
1  (24)	<p>(1) ① <math>-2</math>          ② <math>45</math>          ③ <math>-4a</math>          ④ <math>2x + 5y</math>          ⑤ <math>3a - 2b</math>          ⑥ <math>5\sqrt{3}</math></p> <p>(2) <math>xy + 3x - y - 3</math>          (3) <math>(x + 3)(x - 5)</math>          (4) 才          (5) <math>y = \frac{12}{x}</math>          (6) <math>(x =) 1, (y =) -2</math>          (7) <math>(\angle x =) 110^\circ</math></p>
2  (10)	<p>(1) ウ          (2) <math>7\pi</math> (<math>\text{cm}^3</math>)          (3) B (中学校の方が) 3 (人多い)</p> <p>(4) [例]          タオル1枚の定価を <math>x</math> 円とすると  <math>29x - \frac{90}{100}x \times 30 = 1200</math>  <math>2x = 1200</math>  <math>x = 600</math>  <math>x = 600</math> は問題に適している。          600 (円)</p>
3  (6)	<p>(1) <math>12</math> (<math>\text{cm}</math>)          (2) 13 (分後)</p>
4  (10)	<p>(1) <math>(\angle AQC =) 45^\circ</math>          (2) (証明) [例]  <math>\triangle ABP</math> と <math>\triangle CQP</math> において          弧 AC に対する円周角は等しいので,  <math>\angle ABP = \angle CQP \dots\dots \textcircled{1}</math>          弧 BQ に対する円周角は等しいので,  <math>\angle BAP = \angle QCP \dots\dots \textcircled{2}</math>          ①, ②より, 2組の角がそれぞれ等しいので  <math>\triangle ABP \sim \triangle CQP</math></p> <p>(3) <math>\frac{2\sqrt{10}}{5}</math> (<math>\text{cm}</math>)</p>

令和5年度

群馬県公立高等学校

入学者選抜学力検査問題

# 数学

(後期選抜)

## 注意事項

- 「始めなさい。」の指示があるまで、問題用紙を開かないこと。
- 解答は、全て、解答用紙に記入すること。ただし、(解)とあるところは答えを求める過程を書くこと。
- 「やめなさい。」の指示があったら、直ちに筆記用具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置くこと。
- 問題は、1ページから7ページまであります。また、解答用紙は2枚あります。
- 解答用紙の、□の欄には何も書かないこと。

1 次の(1)~(9)の問い合わせに答えなさい。

(1) 次の①~③の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} \quad 2 - (-4)$$

$$\textcircled{2} \quad 6a^2 \times \frac{1}{3}a$$

$$\textcircled{3} \quad -2(3x - y) + 2x$$

(2) 次の①, ②の方程式を解きなさい。

$$\textcircled{1} \quad 6x - 1 = 4x - 9$$

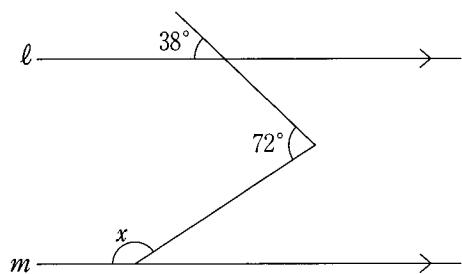
$$\textcircled{2} \quad x^2 + 5x + 3 = 0$$

(3) 次のア~エのうち, 絶対値が最も小さい数を選び, 記号で答えなさい。

ア 3 イ -5 ウ  $-\frac{5}{2}$  エ 2.1

(4) 関数  $y = ax^2$  のグラフが点  $(-2, -12)$  を通るとき,  $a$  の値を求めなさい。

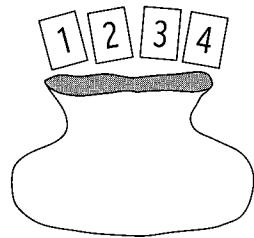
(5) 右の図において,  $\ell // m$  のとき,  $\angle x$  の大きさを求めなさい。



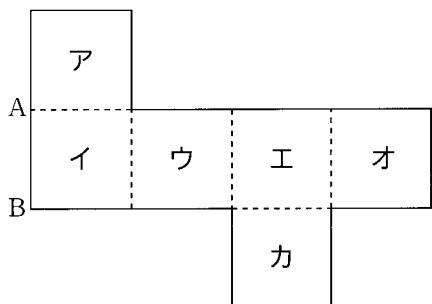
(6)  $a = 2 + \sqrt{5}$  のとき,  $a^2 - 4a + 4$  の値を求めなさい。

ただし, 解答用紙の(解)には, 答えを求める過程を書くこと。

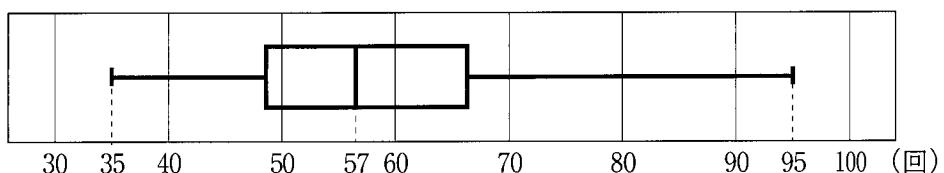
(7) 1, 2, 3, 4の数が1枚ずつ書かれた4枚のカードを袋の中に  
入れる。この袋の中をよく混ぜてからカードを1枚引いて、これ  
を戻さずにもう1枚引き、引いた順に左からカードを並べて2け  
たの整数をつくる。このとき、2けたの整数が32以上になる確率  
を求めなさい。



(8) 右の図は、立方体の展開図である。この展開図を組み  
立てて立方体をつくるとき、面イの一辺である辺ABと  
垂直になる面を、面ア～オからすべて選び、記号で  
答えなさい。



(9) 次の図は、ある部活動の生徒15人が行った「20mシャトルラン」の回数のデータを、箱ひげ図  
にまとめたものである。後のア～オのうち、図から読み取れることとして必ず正しいといえるもの  
をすべて選び、記号で答えなさい。



- ア 35回だった生徒は1人である。
- イ 15人の最高記録は95回である。
- ウ 15人の回数の平均は57回である。
- エ 60回以下だった生徒は少なくとも9人いる。
- オ 60回以上だった生徒は4人以上いる。

**2**  $y$  が  $x$  の関数である 4 つの式  $y = ax$ ,  $y = \frac{a}{x}$ ,  
 $y = ax + b$ ,  $y = ax^2$  について,  $a$  と  $b$  が 0 でない  
定数のとき, 右の例のように, ある特徴に当て  
はまるか当てはまらないかを考え, グループ分け  
する。次の(1), (2)の問い合わせに答えなさい。

(1) 図 I のように, 特徴を「変化の割合は一定で  
ある」とするとき, 次の①, ②の式は, どちら  
にグループ分けできるか。当てはまるグループ  
の場合は○を, 当てはまらないグループの場合  
は×を書きなさい。

①  $y = ax + b$       ②  $y = ax^2$

(2) 次のア～エのうち, 図 II の特徴である A として  
適切なものをすべて選び, 記号で答えなさい。  
ア グラフは  $y$  軸について対称である  
イ グラフは  $y$  軸と交点をもつ  
ウ  $x = 1$  のとき,  $y = a$  である  
エ  $a > 0$  で  $x > 0$  のとき,  $x$  が増加すると  $y$  も  
增加する

例

特徴: グラフは原点を通る

当てはまる

$$y = ax$$

$$y = ax^2$$

当てはまらない

$$y = \frac{a}{x}$$

$$y = ax + b$$

図 I

特徴: 変化の割合は一定である

当てはまる

当てはまらない

図 II

特徴: A

当てはまる

$$y = ax$$

$$y = ax + b$$

$$y = ax^2$$

当てはまらない

$$y = \frac{a}{x}$$

3 ある整数  $a$ ,  $b$  と 5 が、次のように  $a$  を 1 番目として左から規則的に並んでいる。このとき、後の(1), (2)の問い合わせに答えなさい。

$a, 5, b, a, 5, b, a, 5, b, a, \dots$

- (1) 20 番目の整数は、 $a$ ,  $b$ , 5 のうちのどれか、答えなさい。
- (2) 1 番目から 7 番目までの整数の和が 18, 1 番目から 50 番目までの整数の和が 121 であるとき、 $a$  と  $b$  の値をそれぞれ求めなさい。

ただし、解答用紙の（解）には、答えを求める過程を書くこと。

4 南さんは、平行四辺形の学習を振り返り、次のように図形の性質に関わる【ことがら】をまとめた。後の(1), (2)の問い合わせに答えなさい。

【ことがら】

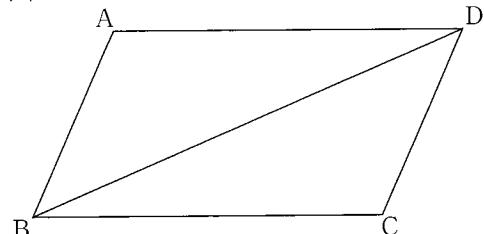
四角形ABCDが平行四辺形ならば、  
四角形ABCDの対角線BDによってつくられる  
2つの三角形は合同である。

- (1) 南さんがまとめた【ことがら】が成り立つことを示したい。図Iにおいて、四角形ABCDが平行四辺形のとき、三角形ABDと三角形CDBが合同になることを証明しなさい。
- (2) 南さんは自分がまとめた【ことがらの逆】は成り立たないことに気がついた。

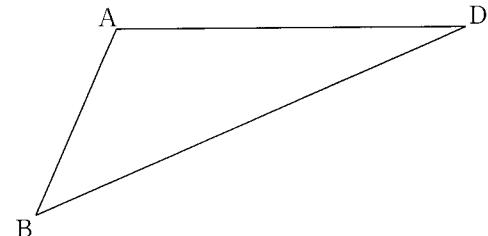
【ことがらの逆】

四角形ABCDの対角線BDによってつくられる  
2つの三角形が合同ならば、  
四角形ABCDは平行四辺形である。

図I



図II



図IIにおいて、【ことがらの逆】の反例となる四角形ABCDを完成させるよう、線分BCと線分CDを、コンパスと定規を用いて作図しなさい。  
ただし、作図に用いた線は消さないこと。

5 図Ⅰのように、地点Pに止まっていた電車が、東西 図Ⅰ

にまっすぐな線路を走り始めた。電車が出発してから $x$ 秒後までに地点Pから東に進んだ距離を $y$ mとすると、20秒後までは、 $y = \frac{1}{4}x^2$  の関係がある。このとき、次の(1), (2)の問いに答えなさい。

ただし、電車の位置は、その先端を基準に考えるものとする。

(1) 電車は出発してから 6 秒後までに東の方向へ何m 進んだか、求めなさい。

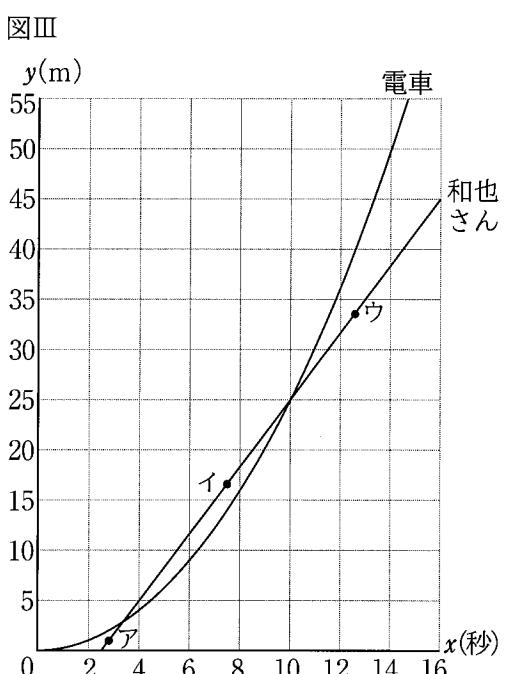
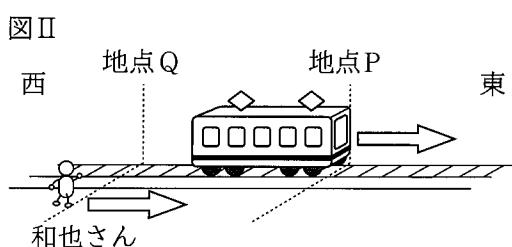
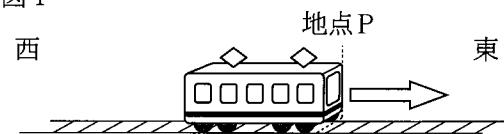
(2) 図Ⅱのように、和也さんは線路と平行に走る道を 東に向かって毎秒  $\frac{10}{3}$  m の速さで走っている。電車 が地点Pを出発したときに、和也さんが地点Pより 西にある地点Qを通過し、その10秒後に電車と和也 さんが同じ地点を走っていた。

図Ⅲが、電車が出発してから $x$ 秒後までに地点P から東に進んだ距離を $y$ mとして、電車と和也さん が地点Pより東を走るときの $x$ と $y$ の関係を表した グラフであるとき、次の①～③の問い合わせに答えなさい。

① 図Ⅲのグラフ上にある点ア～ウのうち、和也さ んが電車より前を走っていることを表す点を 1 つ 選び、記号で答えなさい。

② 地点Qから地点Pまでの距離を求めなさい。

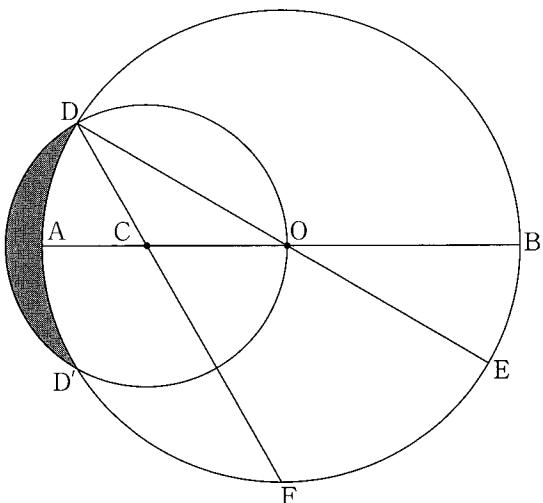
③ 和也さんが地点Pを走っていたときの、和也さ んと電車との距離を求めなさい。



- 6 右の図のように、線分ABを直径とする円Oと、線分OA上の点Cを中心として、線分COを半径とする円Cとが交わるとき、その交点をD, D'とする。また、半直線DO, DCと円Oとの交点をそれぞれE, Fとする。次の(1), (2)の問い合わせに答えなさい。

(1)  $\angle AOD = \frac{1}{2} \angle EOF$ となることを次のように説明した。アウには適する語を、イには適する記号をそれぞれ入れなさい。

ただし、 $\widehat{EF}$ は、円周上の2点E, Fをそれぞれ両端とする弧のうち長くない方を表すものとする。



説明

円Cの半径より、 $CO = CD$ だから、 $\triangle COD$ はア三角形になるので、

$$\angle EDF = \angle \boxed{\text{イ}} \cdots ①$$

また、 $\angle EDF$ は $\widehat{EF}$ の円周角であり、円周角はウ角の $\frac{1}{2}$ 倍になるので、

$$\angle EDF = \frac{1}{2} \angle EOF \cdots ②$$

したがって、①, ②より、

$$\angle AOD = \frac{1}{2} \angle EOF$$

- (2)  $AB = 12\text{cm}$ ,  $\angle BOF = 90^\circ$ のとき、次の①~③の問い合わせに答えなさい。

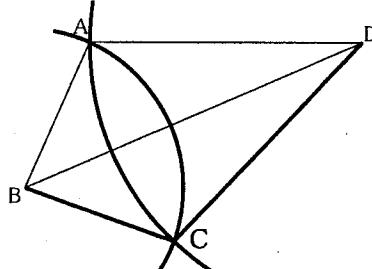
①  $\angle EDF$ の大きさを求めなさい。

② COの長さを求めなさい。

③ 図において色をつけて示した、円Cのうち円Oと重なっていない部分の面積を求めなさい。

ただし、円周率は $\pi$ とする。

数学 [令和5] (後期選抜)

大問 (配点)	正 答		
1 (40)	(1) ① 6 ② $2a^3$ ③ $-4x + 2y$ (2) ① $x = -4$ ② $x = \frac{-5 \pm \sqrt{13}}{2}$ (3) エ (40)	(4) $(a =) -3$ (5) $(\angle x =) 146^\circ$ (6) [例] $a^2 - 4a + 4 = (a - 2)^2$ $(a - 2)^2$ に $a = 2 + \sqrt{5}$ を代入して $(a - 2)^2 = (2 + \sqrt{5} - 2)^2$ $= (\sqrt{5})^2$ $= 5$	(7) $\frac{5}{12}$ (8) ア, カ (9) イ, オ (答) 5
2 (8)	(1) ① ○ ② ×	(2) イ, エ	
3 (8)	(1) 5 (2) [例] 1番目から7番目までの整数の和が18 だから $2(a+5+b)+a=18$ $3a+2b=8 \dots \textcircled{1}$ 1番目から50番目までの整数の和が121 だから $16(a+5+b)+a+5=121$ $17a+16b=36 \dots \textcircled{2}$	$\begin{array}{r} \textcircled{1} \times 8 - \textcircled{2} \text{より} \\ 24a + 16b = 64 \\ -) 17a + 16b = 36 \\ \hline 7a = 28 \\ a = 4 \end{array}$ ①に $a = 4$ を代入して $b = -2$ $a = 4, b = -2$ は問題に適している。 (答) $(a =) 4, (b =) -2$	
4 (9)	(1) (証明) [例] $\triangle ABD$ と $\triangle CDB$ において BD は共通 $\dots \textcircled{1}$ 平行四辺形の対辺は等しいから $AB = CD \dots \textcircled{2}$ $AD = CB \dots \textcircled{3}$ ①, ②, ③より, 3組の辺がそれぞれ等しいから $\triangle ABD \equiv \triangle CDB$	(2) [例]	
5 (17)	(1) 9 (m)	(2) ① イ ② $\frac{25}{3}$ (m) ③ $\frac{25}{16}$ (m)	
6 (18)	(1) ア 二等辺 イ AOD ウ 中心	(2) ① $(\angle EDF =) 30^\circ$ ② $2\sqrt{3}$ (cm) ③ $6\sqrt{3} - 2\pi$ ( $\text{cm}^2$ )	